

2018年度 第31回日本リスク研究学会年次大会

プログラム（総括表）

11月9日（金）

	多目的ホール（4F）	企画展示室（3F）	401 会議室（4F）	402 会議室（4F）	小研修室（5F）	その他
15:30-	受付：企画展示室（3F）					現地見学
16:00-18:00	—	リスク教育や復興に関する参加型セッション（言語：英語【日本語通訳付き】）（後藤あや）	—	—	—	6:15-18:00
18:00-20:00	—	ナイトセッション（軽食付き）（後藤あや）	—	—	—	—

11月10日(土)

	多目的ホール (4F)	企画展示室 (3F)	401 会議室 (4F)	402 会議室 (4F)	小研修室 (5F)	その他
8:30-	受付：ホワイエ (4F) ※クローク：301 (3F)					
9:00-10:40		ポスター掲示開始	企画セッション1 「行政の施策とリスク学の接点」(名取雄太、鈴木聡)	一般セッション1 「事故・災害時のリスク評価手法」(李泰榮)	一般セッション2 「リスク認知・メディア」(大沼進)	—
10:50-12:30			企画セッション2 「『社会的影響の大きな企業人の仕事』と『リスク学』の接点を探る」(鈴木寿一、井上知也)	企画セッション3 「水素エネルギーキャリアのリスク評価の最前線」(恒見清孝)	一般セッション3 「原子力発電所をめぐるリスク」(神田玲子)	—
12:30-13:30	昼食					
13:30-15:40	全体セッション「福島 の今と未来 リスク学の 今と未来」(村上道夫)					—
15:50-16:30	ハイブリッドセッション 【口頭発表】(岸本充生)					—
16:30-18:20	—	ハイブリッドセッション 【ポスター発表】				—
18:30-20:30	—	—	—	—	—	懇親会 Ki-ichigo (12F)

11月11日(日)

	多目的ホール (4F)	企画展示室 (3F)	401 会議室 (4F)	402 会議室 (4F)	小研修室 (5F)	その他
8:30-	受付：ホワイエ (4F) ※クローク：301 (3F)					
9:00-10:40	—		企画セッション4 「科学とリスク2つのコミュニケーションのはざまに～リスク教育を通じて～」(竹田宜人)	企画セッション5 「変わる災害広報～防災行政無線の次に来るものは～」(増田和順)	一般セッション4 「東日本大震災後のリスク・社会」(村山武彦)	—
10:50-12:30	—		水環境学会・保険学会・災害情報学会・安全工学会後援合同： 企画セッション6 「災害リスク、非常リスクへの対応～分野を超えた共通知を探る～」(小野恭子)	企画セッション7 「予測がつくる社会」(山口富子)	一般セッション5 「化学物質リスク評価・管理」(藤井健吉、大野浩一)	—
12:30-13:30	昼食					
13:30-15:10	—		水環境学会・保険学会・災害情報学会・安全工学会後援合同： 企画セッション8 「エマージングリスク(新興・急増リスク)への対応～分野を超えた共通知を探る～」(上野雄史)	企画セッション9 「科学哲学の遠征ーリスク研究の目的と方法を探る」(清水右郷)	一般セッション6 「リスクコミュニケーション・リスク概念・保険」(東海明宏)	—
15:20-16:20	—	ポスター掲示終了	表彰式・閉会式			